

平成 29 年 10 月 3 日

会員各位

森林部門技術士会会長 根橋 達三

### 研究例会（林業部会）の開催について（ご案内）

シカ問題の「これまで」と「これから」を考える ～問題の経緯と今後～

増加するニホンジカは、人口減少と高齢化にあえぐ農山村地域にとって農林業による活性化の重大な阻害要因となっているだけでなく、自然環境や国土の保全上も大きな問題を生じていて、我が国の野生動物管理にとって不可避の課題となっています。

講演では、はじめにシカ被害の状況について、生態系への影響も含めて、写真等で紹介いただいたあと、我が国におけるシカと人間社会の歴史をふりかえり、現状に至る社会的背景と野生動物行政の「これまで」を説明していただきます。特に、その背景となる鳥獣保護法の性格と変遷、そこで欠けていたものは何かについて説明いただき、その上で、最近の法律改正のポイントと、今後、社会全体として、また個体数管理や林業の現場で、何が求められているかについて、お話していただきます。

1. 日時 : 平成 29 年 11 月 27 日(月) 15:00～17:00
2. 場所 : 日林協会館（東京都千代田区六番町 7）4F 中会議室
3. 演題 : シカ問題の「これまで」と「これから」を考える ～問題の経緯と今後～  
講演者：奥村栄朗（国立研究開発法人）森林総研四国支所研究専門員
4. 参加費：無料（会員以外の参加も歓迎します）
5. CPD：森林分野 CPD、および日本技術士会 CPD の対象となります。
6. 参加申込：森林部門技術士会事務局（阿黒）まで  
E-mail:shin-gi@forest-pro.jp  
Tel:03-6737-1231

以上